

23
チー
ムが

3 代表人熱戦

(苦小牧市営緑ヶ丘球場)

Aブロックは春の地区代表の苦小牧中央が軸になりそう。Bブロックは苦小牧工やノーシードながら実力校の鶴川が有力。注目はCブロック。選抜甲子園で1勝しながら、春の地区大会は初戦で敗れたた苦小牧南などがぶつかり合う。

チーム一丸で戦います。エースで4番の前川を中心に1番千葉の足を絡め、つながる打線が特徴です。桜と馬の静内町からG1ファンファールにのせ、桜の花を咲かせたいと思います。

貴	③	幹	③
巧	③	拳	③
斗	③	拓	③
実	③		
智	③		
智	②		
樹	③		
平	③		
貴	③		
夢	③		
希	③		
彦	③		
輔	②		
哉	②		
悟	①		
武	②		
斗	①		
仁	①		
佑	①		

責任教師 山下
監督 高橋

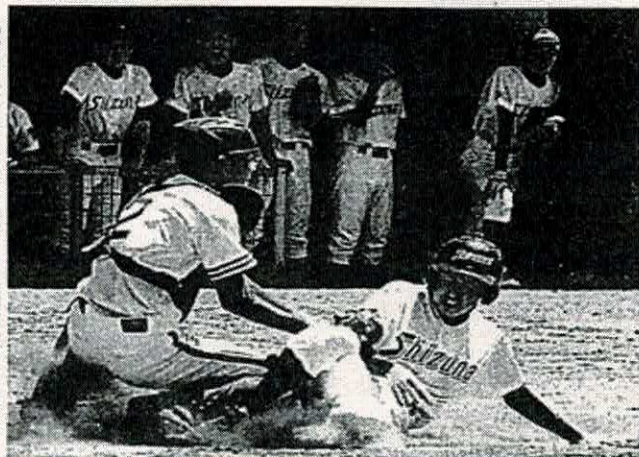
苦小牧中央	6月26日	9:00	A ブ ロ ッ ク	
大谷室蘭	6月22日 10:00	9:00		
静内	6月28日			
苦小牧東	6月22日 12:30			
苦小牧高専	6月26日	11:30	B ブ ロ ッ ク	
浦河	6月23日 9:00	11:30		
厚真	6月23日 11:30			14:00
苦小牧工	6月26日 14:00			
登別青嶺	6月23日 14:00	C ブ ロ ッ ク		
苦小牧西	6月28日		11:30	
伊達緑丘	6月24日 9:00			9:00
白老東	6月27日			
室蘭東翔	6月24日 11:30	A ブ ロ ッ ク		
室蘭工	6月24日 14:00		11:30	
起川	6月27日			14:00
苦小牧南	6月25日 9:00			
富川	6月25日 11:30	C ブ ロ ッ ク		
伊達	6月27日		14:00	
室蘭栄	6月25日 14:00			14:00
駒大苦小牧	6月27日			
室蘭清水丘	6月25日 14:00	14:00		
えりも	6月27日		14:00	
北海道栄	6月25日 14:00			14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00
		14:00		
			14:00	
				14:00

南北海道大会は22日、室蘭地区が開幕し、函館地区と合わせて5試合があった。室蘭の開幕戦は、追いつかれた直後の8回に勝ち越し点を挙げた静内が大谷室蘭を振り切った。苫小牧東は14安打でコールド発進。2日目に入った函館では、函館移北が完封で初戦を突破。函館高専はコールドで、函館商は中盤に打線がつながって快勝した。23日は両地区で6試合が予定されている。

H26夏季大会 静内高校(1回戦)①

2014年(平成26年)6月23日(月)

【静内】大谷室蘭七回表静内2死、塁三間の左前打を、塁走者の千葉が本塁に突入するがタッチアウト(捕手・柿崎孝)＝苫小牧市の市営緑ヶ丘球場で



静内が競り勝つ

苫小牧東はコールド発進

室蘭も開幕



函館地区は
函館商快勝

第96回全国高校野球選手権大会の南北海道大会は22日、新たに室蘭地区が開幕し、2地区で計5試合があった。23校が参加する室蘭地区は、開幕試合で静内が大谷室蘭に競り勝ち、苫小牧東は9点

を挙げてコールド勝ちした。函館地区では、昨秋の道大会に出場した函館商などが勝ち進んだ。23日は2地区で計6試合が開かれる。

【野原寛史】続けてよかった。昨秋、昨秋の地区大会で敗れた大谷室

○きょうの試合：○
【南北海道】
○函館地区(函館オーシャン)

▽Aブロック2回戦
知 内一 函館大船 9・00
函館大谷一 函館水産 11・30
檜山北一 森 (14・00)
○室蘭地区(苫小牧市営緑ヶ丘)

▽Aブロック1回戦
浦 河一 真 9・00
▽Bブロック1回戦
苫小牧一 登別 11・30
苫小牧西 伊達 14・00

○…22日の成績…○

◆函館地区(函館オーシャン)

▽Aブロック2回戦

七 飯 000 000 000 0 | 0
函館後北 004 010 10X | 6
(七) 紺野一吉田(函) 大立目一広
正▽二塁打 吉田(七) 泉谷2、成田(函)

長万部 000 000 2 | 2
函館高専 030 201 3 | 9
(七回コールド)

(長) 中兼一長谷川(函) 尾関、松井一矢代▽二塁打 中兼(長) 望月(函)

函館商 000 040 300 | 7
函館中部 000 001 000 | 1
(商) 田村一白石(中) 長谷、加藤一柿崎▽三塁打 宇野、長崎(中)
▽二塁打 金谷、南山(商)

◆室蘭地区(苫小牧市営緑ヶ丘)

▽Aブロック1回戦

静 内 200 100 010 | 4
大谷室蘭 001 001 100 | 3
(静) 前川、木村一大塚(大) 今井一柿崎孝

関に雪辱した静内ナインは、喜びで涙ぐむ選手もいた。その一人、大塚巧捕手(3年)は、入学時は「硬球が怖くて」と別の運動部に入部。しかし、2年春に野球部の門をたたき、チームの扇の要を担ってきた。この日は一回に適時打を放ち、守備では「自信がある」という送球で盗塁を阻止するなど勝利に貢献。一野球を続けてきてよかった。次も全員の力を

を出し切って戦います」と笑顔を見せた。

H26夏季大会 静内高校(1回戦)②

静内、大谷室蘭下す

支部予選開幕 苫東、コールド勝ち

夏の高校野球予選

室蘭支部

夏の甲子園につながる第96回全国高校野球選手権北海道大会の室蘭支部予選が22日、苫小牧緑ヶ丘球場で開幕した。苫小牧は日中の最高気温が16・4度、青空が広がる絶好の天候の下で、Aブロックの1回戦2

試合を行った。静内は昨夏の支部代表校・道大谷室蘭を4-3で下し、苫東は苫高専に八回コールド勝ち。ベスト4に名乗りを上げた。試合に先立つ開会式では、苫西の結城泰斗主将が「夢舞台に向かって走り抜くことを誓います」と選手宣誓した。

(石川仁美)

▽Aブロック1回戦
静内 0200101001010034
道大谷室蘭 00010001101003
静高 3410432 前川：木村・大塚
打安打失 2885655 今井：柿崎幸

一回、中鉢、大塚の連続適時打で2点を先制した静内は、同点で迎えた八回2死三塁から、吉川の内野ゴロが敵方を誘って決勝点。道大谷室蘭は七回、伊藤の



静内「おにぎり作戦」で初戦突破

馬力アップだ!

静内は昨年、接戦をものにして幾度も涙を流した。そこで高橋敬一監督は「おにぎり作戦」を立案した。おにぎりを10個、1日1人5個から10個を二食以外に食べ、チームの「馬力アップ」を図った。

その結果が開幕戦で出た。昨夏の支部1回戦は4-8、秋は2回戦で2-13と敗れた道大谷室蘭

(吉田俊明)

おにぎり作戦で14増量した静内のエース・前川は馬力アップを実感した。前川幹貴(3年)。八回に左前打を放ち「以前なら差し込まれたが返せた。馬力アップを実感。赤石光貴主将(3年)も「二人一人の打力は春より上がった」と語る。次戦は春の支部代表・苫中が相手。八回のピンチで公式戦初登板し、無失点に抑えた木村源博(1年)が「経験をこれからに生かしたい」と話せば、「持てる力を出し切り、投打でしっかり仕事したい」とエース・前川も気持ちを切り替えた。

静内は「全道で監督の肩上げ」を目標に、一丸で夏の支部予選突破に挑む。

高橋敬一監督の指示で、選手はおにぎりを毎日5、6個持って学校に通い、授業の合間に食べた。身長186センチ。体重が67キロから80キロに増えた主戦の前川幹貴投手は、毎日10個のおにぎりと弁当を食べ、夕食もご飯3杯にラーメンなど「吐くくらい食べた」と話す。前川投手は「力を入れて投球できたし、打球も体重

適時内野安打で追い付いたが、計5失策が痛かった。八回2死一、三塁の好機は救援の木村にかわされた。▼食べに食べて雪辱果たす 昨夏、昨秋と連続で道大谷室蘭に惜敗していた静内。雪辱の決め手は力負けしないようにと、打撃練習とともに重点的に取り組んだ体づくりの徹底だった。高橋敬一監督の指示で、選手はおにぎりを毎日5、6個持って学校に通い、授業の合間に食べた。身長186センチ。体重が67キロから80キロに増えた主戦の前川幹貴投手は、毎日10個のおにぎりと弁当を食べ、夕食もご飯3杯にラーメンなど「吐くくらい食べた」と話す。前川投手は「力を入れて投球できたし、打球も体重

がないうときよりも良く飛んだ」と、喜んでいて。

苫東は一回、井内の左中間一塁打などでいきなり4点を先制。八回には関分の二塁打を足がかりに6安打を集めて4点を追加し、コ

H26夏季大会 静内高校(1回戦)③

三塁コーチの静内赤石主将(顔写真)は、大声でナインを元気づける



静内 赤石 大声でチーム鼓舞

静内の赤石光貴(こうき)主将(3年)は、北海道大会室蘭から2点リードしながら5、6回の攻撃がともに併殺で無得点に終わると、大声を張り上げた。守備に就くナインに「守ってこい。最初の打者を取るぞ」。自身は三塁コーチ。ピンチや流れが悪いときこそ、アクショ

ン交じりで声に力を込める。3-3に追い付かれた直後の8回表2死二塁から遊ゴロに失策が絡みで決勝点が入

と、ホッとした笑みが広がった。

高橋敬一監督(49)が「人間性が素晴らしい、模範となる生徒」と頼りにする存在。選手の信頼も厚く、昨秋から主将を任されている。背番号9。春まで外野のレギュラーだったが、最後の夏でス

ます。相手が強いプレーのときには素直に褒めることも。この日は終盤1点を争う展開となったが、赤石主将のゲキがチームを鼓舞した。

チームは冬場、馬力をつけるため「オニギリ作戦」を実施した。多い選手は弁当の他に10個持参。「1日に5個は食べた」という赤石は「南大会に出て監督を肩上げしたい」と声を大にした。【中尾猛】

支部も開幕

9回ピンチも「鼻差」で逃げ切り4-3

サファードと接点で有名な静内が、グラウンドで躍動した。スタンドには桜をイメージしたピンク色のメガホン。応援は鶴馬のオーファン・アレの合図。その声援に後押しされたナインは最後まで手綱を緩めなかった。1回、2回の9回の守りは2死、二

毎日8〜10個
前川67キロ、81キロ

全国高校野球
南北北海道大会
支部予選

室蘭支部が白(開幕)、馬力野球。をモットーにする静内は道大会室蘭に4-3で勝利。3年ぶりの初戦突破を果たした。昨秋後、ナインは「おにぎり

静内全開

初戦突破



〈静内・道大会室蘭〉試合後、笑顔でスタンドにあいさつに向かう静内ナイン。8回途中まで粘りの投球を見せたエース前川

静内高校野球部(HP用)

H26夏季大会 静内高校(準々決勝)

◇室蘭支部

(苫小牧緑ヶ丘球場)

△Aブロック▽

中央	室蘭	2-0
中谷	内東	4-3
大谷	専河	28日9:00
苫小牧	高真	9-1
道静	浦厚	1-0
道静	浦厚	11-3

静内 0000000000
中央 0110000000
苫小牧 6741 前川 大塚
打安振球失 池端 笹原
苫小牧 255140 池端 笹原
▽二塁打 前川(静)、矢尻(苫)
苫中央は二回、2死満塁から、菅原が死球を受け先制。三回には四球の斉藤樹をバントで送り、矢尻の適時二塁打で追加点を挙げた。投げては池端が静内から7三振を奪い、完封勝利。静内は毎回、走者を出したものの、あと一本が出ず。本塁が遠かった。